

〔曲名〕 Gavotte (Mignon)

ミニヨンのガヴォット

〔曲種〕 Gavotte

〔作曲者〕 Ambroise Thomas

アンブロワーズ トーマ

〔編曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

1811年に生まれ、1896年に逝いたフランスの作曲家、初め父から音楽の手ほどきを受け、9才の時には既に名ピアニスト、名ヴァイオリニストと称されたと云う。

その後パリーの音楽院でピアノ作曲、和声、対位法を夫々の専門家に学び、オペラを中心に活発な作曲活動を始め、多くのオペラコミックを中心に活発な作曲活動を始め、

多くのオペラコミックを作曲、就中“ミニヨン”は最も著名で、

この歌劇の中で歌われる“君知るや南の国”は本邦でも既に大正5年（1916）に堀内敬三訳詩でセノオ楽譜により出版され膾炙されている。

このガヴォットはこの歌劇第2幕の前に演奏されるガヴォット風の間奏曲である。

この種の軽快な著名曲は大方誰かの編曲によって過去にマンドリンに移されているが、筆者はまだ見ていないので移してみた。

大合奏よりも、むしろ少人数に向いているように思う。

殆どスタッカートに終始しているので、リズムは特に余韻を残さないように、無造作な演奏は避けたい。

1993年 6月 発行

マンドリン合奏曲集6集（JMU版 パート譜付）より